

理解度確認テスト・肝臓・膵臓

氏 名 _____

問題1. 黄疸がみられる疾患として、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① タマネギ中毒
- ② 肝疾患
- ③ 胆道疾患
- ④ 外傷
- ⑤ バベシア症

問題2. 肝性脳症について、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① 運動失調、旋回運動、発作など起こす。
- ② 肝硬変や門脈体循環シャントの存在が原因となる。
- ③ 運動をさせて、リフレッシュさせるとよい。
- ④ 低タンパク食を与えるとよい。
- ⑤ 治療には抗生物質や下剤を用いる。

問題3. 肥満している猫が絶食後に発症しやすい疾患を1つ選びなさい。

- ① 門脈体循環シャント
- ② 急性膵炎
- ③ 慢性膵炎
- ④ 膵外分泌不全
- ⑤ 肝リポドーシス

問題4. 犬の膵炎について、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① 嘔吐や下痢がみられる。
- ② 祈り姿勢を示すことがある。
- ③ 急性膵炎と慢性膵炎がある。
- ④ 高タンパク食を与える。
- ⑤ 高脂肪食は避けるべきである。

問題5. 犬の膵外分泌不全について、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① 食欲不振を起こす。
- ② 進行性の消瘦がみられる。
- ③ 糞便量が増加し、脂肪便がみられる。
- ④ ジャーマン・シェパード・ドッグは好発品種である。
- ⑤ 低脂肪食が推奨される。

理解度確認テスト・肝臓・膵臓 正答

問題1. 黄疸がみられる疾患として、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① タマネギ中毒
- ② 肝疾患
- ③ 胆道疾患
- ④ **外傷**
- ⑤ バベシア症

問題2. 肝性脳症について、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① 運動失調、旋回運動、発作など起こす。
- ② 肝硬変や門脈体循環シャントの存在が原因となる。
- ③ **運動をさせて、リフレッシュさせるとよい。**
- ④ 低タンパク食を与えるとよい。
- ⑤ 治療には抗生物質や下剤を用いる。

問題3. 肥満している猫が絶食後に発症しやすい疾患を1つ選びなさい。

- ① 門脈体循環シャント
- ② 急性膵炎
- ③ 慢性膵炎
- ④ 膵外分泌不全
- ⑤ **肝リポドーシス**

問題4. 犬の膵炎について、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① 嘔吐や下痢がみられる。
- ② 祈り姿勢を示すことがある。
- ③ 急性膵炎と慢性膵炎がある。
- ④ **高タンパク食を与える。**
- ⑤ 高脂肪食は避けるべきである。

問題5. 犬の膵外分泌不全について、誤っているものを1つ選びなさい。

- ① **食欲不振を起こす。**
- ② 進行性の消瘦がみられる。
- ③ 糞便量が増加し、脂肪便がみられる。
- ④ ジャーマン・シェパード・ドッグは好発品種である。
- ⑤ 低脂肪食が推奨される。